

Approved Media

Last updated October 20, 2023

メディアの状況は常に変化しており、大手カード メーカーがほぼ毎月カードの新しいモデル/バージョンを大量に生産しているという事実により、サウンド デバイスが広範なメディア承認プロセスを通じてメディアを認定し続けることはもはや現実的ではありません。

現在の製品および/または従来の製品のメディアをお探しの場合は、いくつかのオプションが利用可能です。

- SAM-32CF II, SAM-128SD, または SAM-64SD など、すぐに入手できる Sound Devices 認定メディアを Sound Devices の再販業者から購入するか、当社 Web サイト経由で Sound Devices から直接購入してください。
- SanDisk, Lexar などの主要メーカーから、地元またはオンラインのサウンド デバイス再販業者などの信頼できる販売元を通じて、独自に選択したカードを購入します。偽造カードやドライブを避けるために、メディアを信頼できる販売元から購入していることを確認してください。Sound Devices のメディア アルゴリズムは高速書き込み用に最適化されており、現在市販されている評判の高いメーカーのほとんどの Class 10 カードで動作します。

Sound Devices ブランド以外のメディアを購入する場合は、重要なオーディオ/ビデオを録音する前にメディアを徹底的にテストすることをお勧めします。当社の内部メディア承認プロセスは、以下で推奨されるメディア テストよりもかなり集中的ですが、次の手順に従うことで、選択したメディアが当社のデバイスでの使用に適している可能性が高いことを確認できます。

1. すべてのメディアに同時に記録して、メディアの適合性をテストすることを強くお勧めします。例えば：
 - 8 シリーズ: SSD と SD カード に同時に録画します。使用したい 2 つの SD カードに録音してテストする必要があります。
 - MixPre シリーズ: SD カードに録音
 - 6 シリーズ: CF カードと SD カードの両方に記録します。
2. サウンド デバイス製品のすべてのメディアをフォーマットします。
3. 非常に集中的な録音操作を行うために、サウンド デバイス オーディオ製品のパラメータを設定します。例えば：
 - 8 シリーズ:
すべてのトラック、モノラル、48.048 kHz、24 ビット、すべてのメディア。
すべてのトラック、ポリフォニック、96 kHz、24 ビット、すべてのメディア。
 - MixPre シリーズ: すべてのトラック、ポリフォニック、96 kHz、32 ビット浮動小数点 (従来の MixPre シリーズを使用している場合は 24 ビット)

従来のビデオ製品のメディアをテストしている場合は、録画用に高解像度と高フレーム レートを設定します。サウンド デバイス製品がメディア カード/ドライブを完全に埋めるようにします。

1. 各メディアから録音の最後の数分間を再生して、録音の音質が良好であることを確認します。
 2. 手順 2 と 3 を繰り返します。データの上書きはより集中的なプロセスであるため、これは不可欠です。
- サウンド デバイス製品で、再起動、予期しない録画の中断、または「メディアが遅すぎる」や「メディア I/O エラー」などの画面 上の警告の表示などのエラーが発生しない場合、選択したメディアは おそらくあなたのデバイスと互換性があります。
 - Sound Devices は、ワイヤレス製品用のマイクロ SD カード、MixPre シリーズ用のサム ドライブ、従来のオーディオおよびビデオ製品用のハード ドライブなどの製品を製造していないことに注意してください。マイクロ SD カードを購入する場合は、そのカードが大手メーカーから信頼できる販売元を通じて販売されている現行製品であることを確認してください。MixPre シリーズのサム ドライブについては、フルサイズの USB ドライブや USB 経由で接続するその他のタイプのドライブではなく、本当にコンパクトで低電圧のサム ドライブであることを確認してください。大型のバスパワー ドライブは、バックアッププロセス中に失敗する可能性があります。

SD Card Symbols

